

# 池田ロータリークラブ週報

2026年2月4日〈3350回例会〉 No.3351

(国際ロータリーのテーマ)  
よいことのために手を取りあおう

(池田ロータリークラブのテーマ)  
「池田ロータリーの未来に向けて  
ワクワクドキドキ♡」

**UNITE  
FOR  
GOOD**

例会日 第1・3水曜日 13:00~14:00  
例会場 池田商工会議所 2F  
創立 1954年4月24日  
事務局 〒563-0025  
大阪府池田市城南 1-1-1  
池田商工会議所 2F  
TEL (072)752-3355  
FAX (072)752-7800  
ホームページ: ikeda-rc.com  
E-mail アドレス  
ikeda-rc@amber.plala.or.jp

■2025-26年度R I会長 フランチェスコ・アレツォ ■地区ガバナー 吉川 健之  
■会長 林原 みどり ■副会長 新見 香 ■幹事 田嶋 也寸志 ■副幹事 笹川 哲士  
■親睦委員長 橋本 昌也 ■広報・会報担当 豊田 脩一

## 2025-26年度 会長 林原 みどり

本日、ゲストの箕面ロータリークラブ 林様 村田様 ようこそ池田ロータリークラブへお越しくださいました。

また、ロータリーデー開催のご成功をお祈り申し上げます。

本日は寒さ厳しい冬の日には珍しく大変温かな日差しで、少し肩の力も和らぐ一日であります。 また、12月は医療機関では学校におけるインフルエンザの学級閉鎖の知らせが頻りに池田市より報告が来ておりましたが、1月に入り急激に感染の勢いが収まってきたように感じます。

皆様はいかがお過ごしでしょうか。

報道などで、今年は寒波で豪雪と聞こえてきますが、おおよそ30年前は1月2月は数日、雪が積もりクリニックの前を雪かきをしてから開業する事が度々あったと記憶にあり

176号線の国道交差点で車両のスリップ事故を起こす車が多く見られたと思います。

昨今は温暖化現象のため、積雪も池田では大変珍しく、もし現在、積雪があるようであればすべての交通機関、そして我々のようなお仕事にも大きく影響してくるのであろうと予測されます。

近年はリスクヘッジのために即座に主要交通機関等の休止などが予測されるため、事前準備やトラブルへの事前打ち合わせなどを会社でも家族間でもルールの取り決めなどが必要になっております。

我々ロータリークラブでも社会を一層安全で心地よい暮らしが出来るような奉仕活動にも力を注いでゆきたいと考える次第です。

本日も意義のある楽しい笑顔溢れる例会にしていましましょう。

ご清聴ありがとうございます。



開会・点鐘

ロータリーソング

シェイクハンド

ゲスト&ビジター紹介

出席報告

会長挨拶

幹事報告

委員会報告

ニコニコBOX

本日の卓話

## 本日の卓話

『池田ロータリークラブを  
駆け抜けた人たち』

卓話者:

橘高 又八郎 会員

❖ 幹事報告 ❖

<地区より>

- ① 文庫通信のご案内（会員各位）
- ② 2026-27 年度 RI 会長テーマ発表のご報告  
とご挨拶  
（豊田会長エレクト、柴田幹事エレクト）
- ③ 2026 年決議審議会決議案および 2028 年規定審議会制定案 募集のご案内  
（林原会長、豊田会長エレクト、田嶋幹事、柴田幹事エレクト）

❖ 出席報告 ❖

出席報告 笹川 哲士 会員

- 出席数 25 名
- 会員数 31 名（有効分母数 29 名）
- 出席率 86.20%
- 前々々回 12 月 13 日（水）  
補正出席率 96.55%
- メーキャップ なし

❖ 1 月度お祝い ❖

本人誕生日：  
烏帽子 真理 会員



配偶者誕生日：  
山口 逸子 様  
田中 尚美 様  
新見 弥生 様



結婚記念日：

岸上 宏司 会員  
永田 大介 会員  
木平 朝子 会員



❖ ニコニコ BOX ❖

ニコニコ 担当 鷹尾 和哉 会員  
箕面ロータリークラブ：今年度の IM1 組ロータリーデーの PR に伺いました。皆様のご参加、お待ちしております。どうぞよろしくお願ひします。

林原みどり会長：本日もよろしくお願ひいたします。

田嶋也寸志会員：（発表者におまかせします）

山口 正之会員：配偶者誕生日の品をいただひて。

岸上 宏司会員：結婚記念日の品をいただひて。

名村研二郎会員：欠席のお詫ひ。本日、例会、理事会欠席させていただきます。申し訳ございません。

豊田 脩一会員：箕面 RC さんいらっしやい。IM よろしくお願ひします。

北林 寛崇会員：卓話当番です。本日よろしくお願ひします。

木平 朝子会員：ロータリーバッジ忘れまし。た。よろしくお願ひ致します。

新見 香 会員：配偶者誕生日の品をいただひて。

烏帽子真理会員：本人誕生日の品をいただひて。

角田 昌生会員：遅刻のお詫ひ。

### 3 好意と友情を深めるか

### 4 みんなのためになるかどうか

#### ❖ 前回の卓話 ❖

#### 『 地区職業奉仕委員会について 』



#### 卓話者:北林 寛崇 会員

本日卓話を担当させていただきます、職業奉仕委員長の北林と申します。池田 RC としては職場見学を中心に卓話で見学先のことを学びそして見学に行くという事業を毎年1月の職業月間に合わせて実施しています。が、今期は子どもエキスポで事業費を使いましたので、地区が考えている職業奉仕の理念とその実践について卓話をさせていただきたいと思っております。私が職業奉仕を語れるほど者ではないと自覚をしておりますので、昨年末に地区で卓話講習会がありましてその中の卓話モデルを参考にして本日進めていきたいと思っております。このような卓話モデルを地区が用意するのは3年目で今年の秋にも卓話講習会が予定されていますので方向性はあまり変わらないかなと考えます。本来ならこのような卓話は地区から派遣という事をしていましたが、その3年前から地区からの派遣をやめて各クラブの職業奉仕委員長がそれを担うという事で、卓話モデルを池田ヴァージョンに作ってきたので、さんざん聞いてきたと思っておりますが、最後まで温かい気持ちでよろしく願っています。

さて、「毎日の仕事を“奉仕”だと考えたことはありますか？」  
一般的には「奉仕」と聞くと、説明がしやすい「ボランティアや寄付」を思い浮かべる方が多いかもしれません。

しかしロータリークラブにおいては、私たちの日々の職業活動そのものが奉仕の原点だと考えています。職業奉仕は単なる「ボランティア活動」ではなく、ロータリアンが持つ職業的使命感や専門性を活かした社会貢献です。  
つまり、ここにあるように（記載していますように）自身の職業を通じて社会の役に立とうとすることであり、ロータリーの奉仕の理念を実践できるもっとも身近な方法の一つでございます。

私たちは、具体的な奉仕としてご覧のような様々な活動をクラブとして実践しています。

そして、ロータリークラブにおける「職業奉仕」は、先ほども申し上げましたとおり自分の職業を通じて

社会に奉仕することを意味し、ロータリアン一人ひとりが持つ専門性や知識、技能を活かし、地域社会や他者に貢献していくことなのですが、社会奉仕や国際奉仕と比べて「わかりにくい」「つまりどういうこと？」ということをしばしば耳にします。

少しわかりやすく言うと、社会奉仕は社会「に」役立つこと、国際奉仕は世界「に」役立つこと、といった形で奉仕の対象がハッキリしているのに対し、職業奉仕は職業「で」奉仕することになり、明確な奉仕の対象があるわけではないことがわかりにくくしている要因の一つではないかと思っております。

そこで、職業奉仕についてより理解を深めるために、この卓話では職業奉仕の理念とその実践について考えていきたいと思っております。

まず「理念」についてお話いたします。

ロータリーの目的は定款第4条の第2項には次のとおり記されております。

「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」

これは仕事に対して、公正な取引、適切な労働管理、良好な人間関係といった職業倫理を徹底すること。そして、自らの仕事を「単なる利益追求」ではなく「社会に役立つ手段」と捉える。つまり職業や地域活動を通じて、社会に良い影響を与えようとする姿勢を正に表しています。

さて、ロータリーには二つの重要な公式標語があります。

第一の標語は「超我の奉仕」です。これは、自己犠牲ではなく「自分の利益よりも、まず人のため・社会のために尽くそう」と言う利己的でない奉仕の哲学的な表現を最もよく言い表している言葉です。そして第二標語は「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」です。  
今日はこの難しい第二標語の「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」についてもう少しお話します。

この標語の言う「報いられる」とは何でしょうか。職業奉仕委員会として、この標語を紹介するとき、「奉仕に見返りを求めるのはどうなのか」といった疑問がしばしば投げかけられますが、しかし、この言葉が現在でもロータリーの重要な標語として大切にされていますが、なぜ大切にされているかを考えてみたいと思っております。

ここで言う「報い」とは、お金などの金銭的利益ではなく、奉仕活動や社会貢献を通して、得られる、信用や信頼、自分自身の成長、そして友情といった人生を豊かにするお金で簡単に買えるものではない無形の財産の事をさします。

## 池田RCのテーマ「池田ロータリーの未来に向けてワクワクドキドキ♡」

また、奉仕活動で得られる自分自身の満足感や達成感、そして成長感は何事にも代えがたいものであるということは、ロータリアンの皆様はこれまでの奉仕経験で幾度となく感じられてきたことと思います。

そして、奉仕の理念を実践する際の行動指針が「4つのテスト」です。これはビジネスや仕事、地域活動に当てはめることで、奉仕の理念を生活や職業の中で活かすことができます。この「4つのテスト」を1年間会社方針で使ったら創業以来の最高益になったという方もおられました。判断・行動するとき参考にしたい言葉です。

そして、「二つの公式標語」と「四つのテスト」は、それぞれ独立したものではなく、ロータリーの奉仕の理念を心のあり方・姿勢、行動基準、結果・成果の三層構造で支え合っているといえます。「良いロータリアンである前に、より良い職業人・より良い市民であること」「自分の職業、経験、立場を活かして、社会や人の役に立つこと」を行えば、それは「信頼や人のつながり、人間としての成長」として帰ってくる。このために4つのテストがあるということでしょうか？

つまり、第一標語「超我の奉仕」  
→これは、自分の利益よりも奉仕を優先するという「心の在り方」を示します。  
そして、第二標語「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」  
→これは奉仕を通じてこそ、友情・信頼・学びなどの「真の報い」が得られるという「結果の真理」を示します。

四つのテストは、行動の基準であるというチェックリストといえます。標語は私たちの理念を表し、四つのテストはその理念を実践するためのガイドです。

続いて「理念の実践」についてご説明したいと思います。

ロータリークラブ定款第6条-2には、このように記されています。この後半については、2016年に新たに改定が加えられ、理念のみならず実践を重視することが述べられています。

そして、ここに「クラブが開発したプロジェクトに広がる」ことが含まれる、とあります。

自クラブの奉仕プロジェクトへの積極参加ということで、地域的なニーズ・国際的なニーズに応じた、例えば環境保全、青少年育成、災害復興支援などといった様々なプロジェクトが各クラブで実施されているかと思いますが、その活動に自分の職業スキルを活かして貢献することが期待されるということです。

これには、様々な形があるかと思いますが、あくまで一例ですが、

- ・企画段階でのアドバイス
- ・運営や実行での専門的意見や支援
- ・資金や人材の効率的な活用方法の提案 などです。

つまり、単に人手やお金の面で参加するのみならず、自分の職業的強みを活かして付加価値を高める役割があるということです。

ロータリークラブとは、社会へ奉仕する事で自分が成長できる場所です。

そして冒頭にも申し上げましたが、職業奉仕は、『奉仕の理念』を実践できる最も身近な方法であり、「自分の仕事を通じて社会に奉仕すること」です。

つまり、「誠実に働くこと自体が奉仕であり、」「職業上の知識や技能を、人や地域社会のために活かすこと」  
とも表現できます。

職業奉仕は自身の職業で社会へ奉仕できるチャンスであり、職業人として自身が成長できるチャンスです。

ぜひ会員の皆様の職業を通じて、また日常の理念の実践を通して、世の中をより良いものに変えていきましょう。

### 「職業奉仕」の理念と解釈を巡る議論

- ・職業奉仕の根底にはキリスト教の「神に支える (Service)」という思想があり、日本人には理解しにくい。また、事業継続には利益追求が不可欠であり、「金儲けは関係ない」という考えは現実ではない
- ・歴史的背景：ロータリーの「四つのテスト」は倒産しかけた企業の再建から生まれたものであり、元々商業活動を意識している。「奉仕」という訳語より「世話をする」という「サービス」の語源に近い。
- ・思想の違い：職業奉仕を理解するには、日本の東洋思想とアメリカのプロテスタント中心の思想との違いを認識することが重要。
- ・非公式な用語：「I serve」「We serve」はライオンズクラブに対抗して生まれた非公式な表現であり、ロータリーの公式な標語ではないため、公式な集まりでは注意が必要。

### 現代における「職業奉仕」の課題と変化

- ・理念から実践へ：近年の職業奉仕は、理念の学習だけでなく、クラブのプロジェクトに会員が各自の職業上の手腕を活かして貢献する「実践」が強く求められている。「理念」と「実践」の両輪で進める必要がある。
- ・クラブ内で職業上リタイアした会員が増加しており、「職業を通じて」という点に固執しすぎると彼らが疎外感を抱く可能性がある。彼らの人生経験を活かすなど、新たな奉仕の形を模索する必要がある。

・環境問題のような大規模な活動は社会奉仕の領域に入り、個人の職業奉仕との境界線が曖昧になってきている。また、会員資格の緩和も職業奉仕の定義に影響を与えている。

「良いロータリアンである前に、より良い職業人・より良い市民であること」  
 「自分の職業、経験、立場を活かして、社会や人の役に立つこと」を行えば、それは「信頼や人のつながり、人間としての成長」として帰ってくる。  
 このために4つのテストがあるということでしょうか？

ここまで話してきましたが、職業奉仕に対してそれぞれが思いを持っていてもいいと思います。多分十人十色と思っていますし、地区の職業奉仕委員会も理念とその実践の二つの両輪でしばらく進めると思いますが、令和風に変化していくのではとも思っていますので、引き続き地区運営のご協力をお願いいたします。本日の卓話は終了したいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

### 2月のスケジュール

4	水	3350 回例会・第八回理事会
11	水祝	休会・RAC 地区献血@梅田 HEP 前
18	水	3351 回例会・ガバナー補佐訪問 / クラブアッセンブリー③・第二回被選理事会
25	水	休会・池田 RAC 例会

### 3月のスケジュール

4	水	3352 回例会・第九回理事会
8	日	世界 RAC デー
11	水	休会
18	水	3353 回例会・クラブフォーラム② 第三回被選理事会
25	水	休会・池田 RAC 例会



### われら日本ロータリアンの歌

われら日本のロータリアン  
 ひとつの仕事をする時も  
 真心こめてかんがえる  
 これは誠か真実か



### ニコニコ箱の累計

1月21日現在 790,500円

### 義捐金BOX

1月7日時点累計	87,492 円
1月21日分	1,289 円
<b>累計</b>	<b>88,781 円</b>

2月18日(水)

『ガバナー補佐訪問 /  
 クラブアッセンブリー③』  
 担当:各委員会委員長

<池田 RC・SNS アカウント>



<池田 RAC・SNS アカウント>

